

# 新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的  
 ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。  
 ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。  
 ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。  
 ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかとりまします。  
 ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

## 今週の紙面

2面 解説・学術会議/女性ニュース 3面 読者のページ/まんが/短歌 4面 生ごみを減らすには/渡辺治さんの憲法学習/ジェンダー/それって/ホットライン 6面 手荒れ予防/文化情報/母の歴史 7面 新婦人のページ/主張/隠れ教育費



鳥取・津浦市 足美枝子(76)

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

## 女性の権利の歴史



10月1日、国連で映画「女性の権利の歴史」が上映され、平塚らいてうが紹介された。  
 左のQRコードから視聴可能。

## 1848

アメリカ・ニューヨーク州のセネカ・フォールズで初の女性の権利獲得集会。立ち上がったのは奴隷解放運動にとりくんだ女性たちだった。現地は今「女性の権利国立歴史公園」になっている(写真右)



1893 ニューゼalandで初の女性参政権

1910 ドイツのクララ・ツェトキンが国際女性デーを提唱

## 国際女性デー

## 1911

平塚らいてう『青鞥』創刊

「元始 女性は太陽であった」と、女性の伝統的な役割に異議を唱える



1945 国連発足

1948 世界人権宣言

1975 国際女性年

「平等・開発・平和」を掲げた。第1回世界女性会議、1976年から10年間「国連女性の10年」として推進

1979

女性差別撤廃条約

1995 第4回世界女性会議(北京)

ジェンダー平等と女性のエンパワーメントが国際合意に



史上最大4.7万人が参加

2020 北京会議から25年ジェンダー平等達成へ

グテレス国連事務総長は「女性の完全な人権と自由は、世界の平和と繁栄の基礎」「女性中心の新型コロナウイルスへの対応がSDGs達成のカギ」と強調



## コロナ禍

各地で「困った」の声から要求実現

- ・PCRセンターの開設と拡充
- ・インフルエンザワクチンの助成
- ・密にならないために、公民館の広い会場を使用した際の料金を値下げ
- ・DV被害者の相談活動がSNSでも可能に
- ・給食パート女性の勤務継続と給与支払い

## 京都府で妊婦へのPCR無料検査が実現

「妊婦も助産師さんも感染の不安でいっぱい…実現して本当によかった!」と、この春出産した村上あしたさん。新婦人府本部は4月、京都府に対して妊婦へのPCR検査を要請し、全国に先駆けて実現しました(京都・北支部大宮南班)

# 10月19日 新婦人創立58年

# 女性たちが動かす

## あなたも新婦人に入会しませんか?

新日本婦人の会(新婦人)創立から58年。声をあげ、力をあわせ、世界の女性たちとともに女性のエンパワーメント(力をつけること)をすすめ、歴史を動かしてきました。コロナ禍で切実な願いがふえているいまこそ、あなたもぜひ新婦人の仲間にな!

## 平和 平和の鐘 ゴォ〜ン



核兵器禁止条約の発効が目前に

核兵器廃絶をめざす署名に長年とりくみ、これまで新婦人が国連に届けた署名は累計1657万にのぼります。被爆75年の今年、ついに各国を動かし、核兵器禁止条約の批准50カ国へと発効はいよいよ目前です。戦争被爆国の日本こそ批准を、と運動をつよめています。(2面へ)



## ジェンダー平等 レインボーフラッグ

誰もが生きやすい社会へ

「女性はいくらでもうそをつける」と発言した自民党の杉田水脈議員に抗議、謝罪と辞任を求めてスタンディングや要請。各地で、選択的夫婦別姓の民法改正を求める地方議会の意見書採択を広げています。

トランスジェンダーの子どもに「あなたはお母さんかお父さんか」と問うた母親の話を聞き、涙。目の前の子どもたちとう伝えるのかを語り合ってきた。日保団体を再結成(倉根・松江支部ほか)

## 楽しい サークル&カフェ

(小組) 「やってみたい」がいつもある!



棚田ウォーキング 棚田を守る会員の案内で千早赤坂村へ(大阪・狭山支部大野台班)



畑 ヘチマを育ててエコたわしに。40本収穫! (岡山・倉敷支部なでしこ班)



リバークリーン 川沿いを歩いてゴミをひろおう。環境フェスも(会川・金沢支部おたまげ班)

アート書道 型にはまらず、ルールも無視して、頭を使って、かつよく遊ぶ! 求北海道札幌北支部まもる班

## たくさんの「あたりまえ」をつくってきました —新婦人の58年—

1962 新日本婦人の会結成

平塚らいてうやいわさきちひろなど各界の女性がよびかけ

1963~働く女性が増えるなか、30歳定年制や結婚退職制なくせ、「ポストの数ほど保育所を」と各地で運動



1968 乳幼児医療費無料化の運動スタート。今では全自治体で助成、各地で中学・高校まで対象年齢拡大

1975 日本初の賃金男女差別裁判で勝利。秋田相互銀行の原告はみんな新婦人会員

1980~「軍事費削って暮らし・福祉・教育に」と求める「秋の行動」開始、以後毎年実施

1989~女性の地位向上めざす「春の行動」で職場・パートアンケート

1995 沖縄少女暴行事件抗議集会



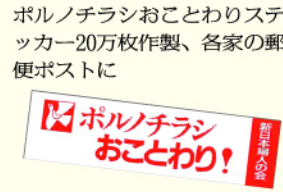
2003 新婦人、国連NGOに認証される

2011 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故。これまでに募金1億3849万円を被災地に届けた

2015 戦争法反対レッドアクション

2018 コンビニの成人誌撤去求め各地で地元店に要請、19年大手3社撤去へ

2019 酷暑の中、学校へのエアコン設置を求め、3回の文科省交渉で予算獲得



## 持続可能な世界を だれ一人のこさない 草の根からSDGs



発行所 新日本婦人の会 〒112-0002 東京都文京区小石川5-10-20 電話03(3814)9141(代) http://www.shinfujin.jp ©新日本婦人の会2020年  
 New Japan Women's Association 編集部 03(5805)2370/Fax 03(5805)2372 振替00150-7-74582 1部105円 月410円(いずれも税込、送料別)、会員は会費に含む

新日本婦人の会に入会します。 \*入会金100円 \*月会費900円(しんぶん代含む) ご記入いただいたら、お知り合いの会員がFAX 03-3814-9441へ  
**入会申込書** お名前 住所 電話番号